

## 児童手当を受けている方は 現況届を忘れずに！

児童手当と小学校第3学年修了前特例給付を受給している方は毎年6月に「現況届」を提出していただくことになっています。

児童手当と小学校第3学年修了前特例給付は、所得が一定額以下の方が受給できることになっていて、毎年所得を調査するように決められています。

このため、6月30日までに、所得の状況等を確認するための「現況届」（該当者には、直接郵送します。）を町保健福祉課に提出することになります。

この「現況届」を忘れると、たとえ所得が一定額以下であっても6月分以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。



### 【現況届に必要な添付書類等】

- 健康保険被保険者証の写し
- （請求者がサラリーマン等の場合に提出）
- 前住所地の市区町村長が発行する児童手当用所得証明書（今年1月1日現在、横芝町に住所がなかった場合に提出）
- その他、必要に応じて提出する書類があります。

※問い合わせ先

保健福祉課 ☎82-8816

東陽病院だより

## 健康ウオッチング

東陽病院 院長 伊藤 文憲

### 背部痛について

今回は背部痛のお話です。いわゆる背中が痛いというのは万人が経験することでしょう。怪我などの外傷は別とすると、この症状を呈した場合、皆さんは整形外科に行かれることが多いと思われれます。今回は脊椎や関節・神経などに原因のある整形外科ではなく内臓による背部痛についてお話をします。

背中とは胸の後ろと、お腹の後ろの二カ所に分けられます。胸の後ろでは心臓や肺臓に関連する痛みが起り、お腹の後ろでは腹部臓器に関連した痛みが起ります。

心臓に関連する疾患として狭心症や心筋梗塞でも最初の症状が背部痛のことがあります。高血圧の方がいつもと違って背中に痛みを感じた場合には狭心症なども念頭に置く必要があります。冠血管拡張用の舌下錠を内服して症状が軽快するようなら確実です。

10分以上続く痛みでは心筋梗塞も考えられますので早急の受診が必要になります。大動脈の壁に穴があいて動脈壁に血液が流入する解離性大動脈瘤などでも頑固な背部痛を訴えることがありますので要注意です。

呼吸器の病気で肺炎、胸膜に水のたまる胸膜炎や肺の一部の嚢胞の破れる気胸などの場合に胸痛が起ります。が、左右いずれかに起り、背中に起ることは稀です。

なお、背中の皮膚の一部分で肋間神経の走行に一致した疼痛を起す帯状疱疹は、皮膚の出る前に疼痛が起り、その診断は困難です。いろいろな検査を行っている内に皮膚疹が出現して診断される事が良くあります。

腹部臓器の病気により起る背部痛は急性膵炎によるものが代表的です。原因の一つであるアルコール性の膵炎では背部痛があり、それを消すために更に飲酒を重ねる例が

多く、より重症化する原因となります。胆管の結石による急性膵炎では腹痛に加えて背部痛が起りますが、膵臓の異常に目が向けられると、早期の診断が可能となります。沈黙の臓器と呼ばれる膵臓に生じる膵臓癌では背部痛が唯一の初発症状のことがあります。診断のきっかけとして念頭に置くべき知識です。

肝臓は自覚症状に乏しい臓器であり可成りの重篤な状態になるまで症状が起りません。血液検査により肝臓の状態は判定可能ですので、定期的な健康診断が最も大切です。なお、胃や大腸等の消化管の病気で腹痛が主で、背部痛はあまり見られません。

腎臓では尿路結石が最も多く、大半は左右の腹痛や下腹部痛、血尿などにより診断されます。ただし、腎臓癌などでは大きくなると背部痛を伴うこともあります。

結論として、頑固な背部痛が続く場合には、内臓疾患を疑って検査を受けることが、病気の早期発見に必要であると思われれます。

※整形外科は、6月から第2・第4金曜日が休診となります。

東陽病院 ☎84-1335